

# かごしま 1.5°C

# ライフスタイルワークショップ

わたしたちは、**かごしまで**、この暮らしを選ぶ。

生活を少しずつ変えていくことはできる。いつまでも、このまちに暮らしていただきたいから。暮らしを守ることは、地球環境を守ること。だから、



地球温暖化と私たちの生活は関係ないと、見て見ぬふりをしてきた。でも、早すぎる梅雨明け、あいつ々猛暑日や豪雨で、もはや「気候危機」に進行

しつつあることにみんな薄々気づいているはずだ。いきなり地球を変えることはできないが、私たちの

対象：鹿児島県在住の15〜29歳の方  
参加費：無料

8/16・9/19・10/23

主催：公益財団法人地球環境戦略研究機関（IGES）  
後援：鹿児島県、鹿児島市  
企画・運営：合同会社 hataori

1.5°Cライフスタイルとは

地球温暖化の原因である温室効果ガスの排出を減らしながら、生活の質も高める豊かなライフスタイルのことです。1.5°Cとは、地球の平均気温の上昇を産業革命前と比べて、1.5°Cに抑えようとする国連のパリ協定の目標です。

# かごしま 1.5°C ライフスタイルワークショップ

地球の気候危機を避けるために、温室効果ガス排出を減らす個人のライフスタイルを実践するワークショップです。また、国連パリ協定の1.5°C目標に向かって、社会全体では、どのようなことができるのか、対話を通じて、社会への提言案もつくります。

## STEP1 地球環境を知る、私の1.5°Cライフスタイルを考える

8月16日(火) 10:30-17:00

場所：かごしま環境未来館 2F 多目的ホール

- ① インスピレーショントーク  
スピーカー：大岩根尚氏、中村涼夏氏
- ② かごしまの未来像を描く
- ③ パリ協定が目指す1.5°C目標と  
それを実現するライフスタイルについて知る
- ④ 私の1.5°Cライフスタイルを考える

## STEP2 私の1.5°Cライフスタイル実践期間

8月17日(水)～8月31日(水)

STEP1のワークショップで考えた「私の1.5°Cライフスタイル」を各家庭の生活の中で実践していきます。

## STEP3 私のライフスタイル実践を振り返り、社会システムの変革を考える

9月19日(月・祝) 10:30-17:00

場所：かごしま環境未来館 2F 多目的ホール

- ① 実践結果を共有し、課題や利点を振り返る
- ② 1.5°Cライフスタイルが、個人から社会に広がった際の  
社会の未来像について知る
- ③ 1.5°Cライフスタイルが浸透する社会システムを考え、  
提言案をつくる

## STEP4 社会へ提言する

10月23日(日) 10:00-16:00

※時間は前後する可能性があります

場所：鹿児島市内 ※決定後参加者に通知いたします

- ① STEP3 でつくった提言案を発表する
- ② 自治体や企業と、提言案について対話する
- ③ 提言案を見つめ直す

各ワークショップには、かごしまの地産地消の食材を使った「そらのまち惣菜店」のお弁当が付いています

対象：鹿児島県在住の15~29歳の方

※原則すべての日程に参加できる方

参加費：無料

定員：15名

※定員に達した場合は、選考の上ご連絡いたします。

主催：公益財団法人地球環境戦略研究機関 (IGES)

後援：鹿児島県、鹿児島市

企画・運営：合同会社 hataori

協力：SUNNY DAYS COFFEE、momoyori、地球畑、そらのまち保育園、そらのまち惣菜店、最中、公益財団法人かごしま環境未来財団

お問合せ先：合同会社 hataori info@hataori.co.jp (担当：板松)

※このワークショップは環境省事業「令和4年度都市地域炭素マッピング調査等委託業務」の一環で実施しています。

※コロナウイルス感染拡大の状況により、オンライン開催となる可能性があります。

## スピーカー紹介



### 大岩根 尚氏

環境学博士  
株式会社 musubi 取締役  
大崎町 SDGs 推進協議会  
サーキュラーヴィレッジラボ 所長

2010年に東京大学で環境学の博士号を取得。卒業後は53次南極観測隊、鹿児島県三島村役場のジオパーク専門職員を経て、現在は硫黄島を拠点に活動。書籍の翻訳協力や個人向け講座の開催など、さまざまなレベルでの活動を展開している。



### 中村 涼夏氏

鹿児島大学水産学部3年  
環境アクティビスト

鹿児島県指宿市生まれ。名古屋育ち。高校3年生の時にスウェーデンの環境活動家・グレタ・トゥンベリ氏の言葉に触れたことがきっかけで Fridays For Future オルガナイザーを務める。現在は大学で水産学を学ぶ傍ら、一市民として気候正義を求め、声を上げる。



### 平野 勇二郎氏

国立研究開発法人 国立環境研究所  
社会システム領域 システムイノベーション研究室 主幹研究員  
都市のエネルギー消費動態の  
シミュレーション評価について研究している。



### 赤木 純子氏

地球環境戦略研究機関 リサーチマネージャー 理学博士  
都市の脱炭素化に関する政策研究に従事。  
温室効果ガス排出量の推計の専門家でもある。



### 大田 純子氏

地球環境戦略研究機関 研究員  
外務省の国連気候変動枠組条約の専門調査員を経て、  
現在もパリ協定の国際会議 (COP) に  
日本政府代表団として参加している。

## そらのまち惣菜店とは

保育園の隣に併設された惣菜店。

昔ながらの製法で作られた調味料と、顔の見える生産者さんから分けてもらった食材たち。加工品は使わず、すべて手作りで作っていますが、過度に「有機」や「無農薬」にはこだわっていません。



提携農家さんが無農薬で作っていらっしゃるが多いため、結果的にはそのような野菜が多くなりますが、有機にこだわりすぎて、大切なことを見落とすよりも「おいしいね!」と言い合えること、毎日でも通えることを大切に。

「これどうやって作るの?」「意外と簡単ね!」「うちでもつくってみようかな?」とお客さんと話がはずむようなレシピを心がけています。

お申し込みはこちらの QR コードから➡

申し込み締め切り：8月9日

<https://forms.gle/HvQ3Msyo6w7tnAYn8>

